

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年7月22日(2024.7.22)

【公開番号】特開2024-28499(P2024-28499A)
 【公開日】令和6年3月4日(2024.3.4)
 【年通号数】公開公報(特許)2024-040
 【出願番号】特願2024-4736(P2024-4736)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【F I】
 A 6 3 F 7/02 3 2 6 G

10

【手続補正書】
 【提出日】令和6年7月11日(2024.7.11)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者が操作可能な所定のスイッチと、
発光する所定のLEDが実装されているLED実装基板を内部に備えた入力装置と、
前記LED実装基板を固定する固定部材と、
表示窓を有する扉と、
リールテープと、前記リールテープが巻き付けられるリール基部と、前記リール基部を
回転させるモータと、前記モータが固定されるモータ固定ベースと、を少なくとも含むリ
ールと、
前記リールが複数個並列に固定されているリールユニットと、
複数の前記リールを前記リールユニットにそれぞれ固定するための複数の係止部品(係
止部品はビス)と
を備え、

30

前記所定のLEDの高さより、前記所定のLEDと同一面に突出している前記固定部材
の突出している部分の高さの方が高く、
複数の前記リールのうち所定のリールと、前記リールユニットと、が前記複数の係止部
品のうち所定の係止部品によって前記所定のリールを構成する前記リールテープよりも上
方で固定されており、
前記所定の係止部品の長手方向の長さmと、前記所定のリールを構成する前記リールテ
ープの頂部から前記リールユニットの上部内壁までの垂直距離nと、の関係が $m > n$ とな
っている
ことを特徴とする遊技機。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0005
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0005】

遊技者が操作可能な所定のスイッチと、
発光する所定のLEDが実装されているLED実装基板を内部に備えた入力装置と、

50

前記LED実装基板を固定する固定部材と、
表示窓を有する扉と、
リールテープと、前記リールテープが巻き付けられるリール基部と、前記リール基部を
回転させるモータと、前記モータが固定されるモータ固定ベースと、を少なくとも含むリ
ールと、
前記リールが複数個並列に固定されているリールユニットと、
複数の前記リールを前記リールユニットにそれぞれ固定するための複数の係止部品（係
止部品はビス）と
を備え、
前記所定のLEDの高さより、前記所定のLEDと同一面に突出している前記固定部材
の突出している部分の高さの方が高く、
複数の前記リールのうち所定のリールと、前記リールユニットと、が前記複数の係止部
品のうち所定の係止部品によって前記所定のリールを構成する前記リールテープよりも上
方で固定されており、
前記所定の係止部品の長手方向の長さmと、前記所定のリールを構成する前記リールテ
ープの頂部から前記リールユニットの上部内壁までの垂直距離nと、の関係が $m > n$ とな
っている
ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50